

## 【委員の仕事について】

学年の始めに各クラスから選出する、委員の仕事をご紹介します！

<b>学級代表:1名</b>	
各クラスの代表から学年ごとに <b>学年代表(1名)</b> を選出します	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 学年活動の計画、実施、報告(活動報告書提出、発表)</li> <li>◇ 学年活動費の運用・管理</li> <li>◇ 運営委員会への出席(2025年度全4回)</li> <li>◇ PTA会費クラス集計サポート(今年度6月)</li> </ul>
<p>学校に来る頻度は・・・運営委員会、各学期1回、新旧引継ぎ会 特に忙しい時期は・・・PTA会費集計</p> <p>《2025年度 経験者から一言》 来校回数は新旧引き継ぎ会、運営委員会(4回)、集金などで、毎回1時間程度でした。 学年活動について先生方との打ち合わせ(日程調整含)を行いました。 運営委員会では生徒の様子や学習・進路・生活指導など、学校の方針や行事の予定など先取りで知ることができました。</p>	
<b>学級副代表:1名</b> 標準服リサイクル委員兼任	<b>【学級副代表の仕事】</b> ◇ 学級代表の補佐(例:運営委員会へ代理出席)
各クラスの代表から <b>委員長(1名)、副委員長(1名)</b> を選出します	<b>【標準服リサイクル委員の仕事】</b> ◇ 不用な標準服(ワイシャツ、体育着、ジャージ、柔道着、ネクタイ、リボン、ボタン含)の回収、管理 ◇ 回収した標準服の展示と貸出(学期に1～3回)
<p>学校に来る頻度(例年)は・・・5月頃に実施される引継ぎ会、6月の集金作業、リサイクル活動日の年3回程度。リサイクル活動は主に土曜日の10:00～12:00。</p> <p>《2025年度 経験者から一言》 昭和55年から続く伝統あるリサイクル活動です。コロナ禍を経て活動自体は縮小していますが、PTAの中でも大切な活動の一つです。四中生の誰かが大切に使った制服類が次の四中生へとリレーのように引き継がれていく様子を見ることができるのは、感慨深いものがあります。</p>	
<b>卒業対策委員:1～2名</b> ※3年生のみ	◇ 卒業証書入れの準備(デザイン選び及び発注)
各クラスの代表から <b>委員長(1名)、副委員長(1名)</b> を選出します	◇ 卒業式で着用するコサージュの準備(手作りか既製品かを検討)
<p>学校に来る頻度は・・・2～3ヶ月に1回程度(例年)、進路説明会后や平日の夕方 特に忙しい時期は・・・2月～3月</p> <p>《2025年度 経験者から一言》 卒業生への証書ホルダー、コサージュなどを準備するお仕事です。 直接お子様と関われるので楽しくやりがいがあると思います。</p>	
<b>選挙管理委員:1名</b> ※1,2年生のみ	◇ PTA執行部および会計監査の選出(クラス候補者選出、本互選会開催、信任投票の実施)
各クラスの代表から <b>委員長(1名)、副委員長(2名)</b> を選出します	<p>※昨年度⇒委員長が年4回の運営委員会に出席。 今年度⇒フルタイムでの仕事をしている役員が多いため、委員内で運営委員会出席者を決め、分担して出席。運営委員会の内容は、共有ラインで情報を共有した。</p> <p>※昨年度⇒副委員長が活動費の管理を行い、第1回運営委員会にも出席。 今年度⇒会計も委員内で分担して行った。</p>

学校に来る頻度は・・・1学期は2～3回、8月末～11月は月1回程度 平日もしくは土日の日中

特に忙しい時期は・・・9月・10月・11月

(学校へ行く頻度は多くないが、委員長は副校長とのメールでのやり取りが多い。)

《2025年度 経験者から一言》

2025年度は委任状提出や信任投票などは書面での提出と合わせて、フォーム回答も採用しました。また、クラス候補者は書面にて募集の後、選挙管理委員会によるくじ引き会で選出を行いました。

10月末の本互選会では、旧執行部のご協力のもと、なるべく話し合いでの選出を行うよう努めましたが、一部役職についてのみ、事前に告知しておいた通り、くじ引きでの選出となりました。

webを活用することで、集計作業などの作業時間は短めにすることができました。

## 2020、2021、2022、2023、2024、2025年度は休会の委員

<b>広報委員:1名</b>	◇ 2020年度よりコロナ禍を鑑み、活動を自粛し、その後も休会 ◇ PTA広報紙『きんもくせい』の編集・発行 ※2022年、2023年、2024年、2025年度は広報サポート隊により広報誌発行
各クラスの代表から <b>委員長(1名)、 副委員長(1名)</b> を選出します	
学校に来る頻度は・・・全員参加は最初の引継ぎ会のみ。その後、前期後期に分かれるため、それぞれの進行方法による。取材・編集会議・発行前の仕分け作業で集まる。参考:月1回程度、おもに土日 特に忙しい時期は・・・広報紙発行前月(例年9月・2月)  《経験者から一言 ※2020年度より休会のため、2019年度の活動から引用》 前期、後期の2つの班に分かれて活動するため、1年を通しての負担感は少なく感じました。また、平日動ける人、PCが得意な人等、各自ができることで役割分担し、助け合いながら仕事を進められたと思います。何より取材を通して、四中の学校活動をよく知ることができました。	

- ◆ 各学級代表、各委員会の委員長は、運営委員会に出席のこと
- ◆ 各委員会の委員長、学年代表は、予算委員会(年1回/第3回運営委員会開催日)に出席のこと
- ◆ 欠席の場合は、代理出席をたてること